

令和5年度 熊本森林管理署 公共工事契約状況

令和 6年 3月4日

分任支出負担行為担当官
熊本森林管理署長 井上 智晴

工事名	施工場所		工事種別	工事概要	入札方式
吉無田林道(小谷側)災害復旧工事	熊本県 上益城郡御船町田代		林道工事	幅員3.6m 延長155m	一般競争入札(総合評価落札方式)
予定価格(税抜き)	調査基準価格(税抜き)	契約年月日	契約相手方商号又は名称及び住所		
48,199,000円	43,499,450円	令和 6年 3月 4日	熊本県 熊本市 西区 稗田町2-22 九州緑化施設 株式会社		
契約金額(税抜き)	工事着手の時期	工事完成の時期			
47,600,000円	令和6年3月	令和7年1月			

○予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。)第73条の規定に基づく競争参加資格
「入札公告」のとおり

○競争に参加しようとした者の商号又は名称並びにそのうち競争に参加させなかった者の商号又は名称及びその者を参加させなかった理由
別紙「競争参加資格確認結果通知書」のとおり

○入札者の商号又は名称及び各入札者の各回の入札金額
別紙「入札執行調書」のとおり

○予定価格の作成に用いた積算価格についての内訳
別紙「工事費内訳表」のとおり

入札公告（森林土木工事）（総合評価落札方式）

次のとおり一般競争入札（政府調達対象外）に付します。

令和6年1月30日

分任支出負担行為担当官
熊本森林管理署長 井上 智晴

1 工事概要

(1) 工事名 吉無田林道(小谷側)災害復旧工事

(2) 工事場所 熊本県上益城郡御船町田代

(3) 工事内容 災—1

延長 110.0m 幅員 3.6m

土工 掘削 44m³ 盛土 23m³ 残土処理 313m³ 崩土石除去 162m³

擁壁工 コンクリートブロック積 16.5m² コンクリート擁壁 103.7m³

床掘 486m³ 埋戻 196m³

舗装工 コンクリート路面工 248.9m²

溝渠工 張コンクリート 41.8m² ふとんかご 24m

災—2

延長 30.0m 幅員 3.6m

土工 掘削 20m³ 盛土 9m³ 残土処理 158m³

擁壁工 コンクリート擁壁 142.7m³ 床掘 305m³ 埋戻 159m³

舗装工 コンクリート路面工 99m²

溝渠工 鉄筋コンクリート横断溝 4.7m

災—3

延長 15.0m 幅員 3.6m

土工 盛土 14m³ 残土処理 19m³ 砂利路盤工 45m²

擁壁工 コンクリート擁壁 26.3m³ 床掘 72m³ 埋戻 39m³

溝渠工 鉄筋コンクリート横断溝 4.7m

(4) 工期 契約締結日の翌日から令和7年1月10日まで

(工期は、「4週8休」を標準として設定)

令和6年4月20日（工事着手期限）までに工事を開始すること。

本工事は、受注者の施工体制の確保及び建設資材の確保を図るため、余裕期間を見込んだ工事であり、工事着手期限までの間で、受注者は工事の着手日を任意に設定することができる。

契約締結の日から工事着手日の前日までの間は余裕期間となり、余裕岐南内は技術者を配置することを要しない。

また、余裕期間内に施工体制等の確保及び建設資材の確保が図られた場合は、監督職員との協議により工事着手できるものとする。なお、余裕期間内に工事着手した場合においても、工期の終期の変更は行わない。

- (5) 本工事は、総合評価落札方式（簡易型）における提出資料の簡素化（技術提案の施工計画の省略）や技術審査・評価の効率化を図り、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する工事である。
- (6) 本工事は、品質確保のための体制その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式の工事である。
- (7) 本工事は、入札等を電子入札システムにより行う対象工事である。なお、電子入札システムによりがたいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。
- (8) 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務づけられた工事である。
- (9) 本工事は、賃上げを実施する企業に対して総合評価における加点を行う工事である。
- (10) 本工事は、「熊本地震の被災地（熊本県）で適用する森林整備保全事業標準歩掛」及び「熊本地震の被災地（熊本県）で適用する施工パッケージ型積算方式標準単価表」による試行対象工事である。
 - ・ 補正歩掛：土工に関する作業量の補正
 - ・ 補正内容：標準作業量を20%低下する補正

また、「森林整備保全事業設計積算要領」等により各工種区分に従って対象額毎に求めた共通仮設費率及び現場管理費率に、それぞれ次の補正係数を乗じるものとする。

・ 共通仮設費

施工地域区分	地域補正係数	復興係数 1.1 (熊本県内)
市街地(DID補正)(1)	1.3	1.43
一般交通影響有り(1)	1.3	1.43
一般交通影響有り(2)	1.2	1.32
市街地(DID補正)(2)	1.2	1.32
山間僻地及び離島	1.3	1.43

補正無し	1.0	1.10
------	-----	------

・現場管理費：1.1

詳しくは、林野庁のホームページ

https://www.rinya.maff.go.jp/j/sekou/gijutu/sekisan_kijun.html

を参照すること。

(11) 本工事は、週休2日を促進するため、現場閉所による週休2日に取り組むことを前提として直接工事費及び間接工事費の一部を補正して実施する試行工事（受注者希望方式）である。

契約締結後、工事着手前に週休2日の取組について協議して実施するものとし、その取組状況に応じ林野庁工事成績評定要領（平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知）に基づく工事成績評定（以下「工事成績評定」という。）において評価を行うとともに、「森林土木工事における週休2日の取組実績証明書」を発行する。なお、現場閉所が4週8休以上でない場合は、現場閉所状況等に応じて請負代金額を変更するが、工事成績評定においてマイナス評価は行わない。

(12) 本工事は、令和5年3月1日以降の労務単価を適用して予定価格を積算していることから、令和6年3月から適用する公共工事設計労務単価が決定された場合、特例措置に基づく請負代金の変更が可能となる場合がある。

決定された場合は九州森林管理局ホームページ

https://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/tisan/announce/sekisan_kouhyou.html#290327

でお知らせするので確認すること。

(13) 本工事は、翌年度にわたる債務負担に係る承認を得、予算執行手続きが整ったことを条件とする工事であり、入札日までに予算執行が整わなかった場合は、本工事の入札の執行を中止する場合がある。

2 競争参加資格

(1) 「予算決算及び会計令」（昭和22年勅令第165号）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、第70条中、特別の理由がある場合に該当する。

(2) 九州森林管理局における土木一式工事に係るA、B又はC等級、の一般競争参加資格の認定を受けていること。（「会社更生法」（平成14年法律第154号）に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は「民事再生法」（平成11年法律第225号）に基づき再生手続き開始の申立てがなされている者については、手続き開始の決定後、

九州森林管理局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再確認を受けていること。)

(3) 「会社更生法」に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は「民事再生法」に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（上記(2)の再確認を受けた者を除く。）でないこと。

(4) 平成 20 年度以降公告日の前日までに元請として、次に示す森林土木工事を施工した実績を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が 20%以上の場合のものに限る。）。

なお、当該実績が森林管理局長、森林管理署長、森林管理署支署長、森林管理事務所長、治山センター所長及び総合治山事業所長（以下「森林管理局長等」という。）が発注した工事のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、「林野庁工事成績評定要領」（平成 10 年 3 月 31 日付け 10 林野管第 31 号林野庁長官通知）第 4 の 3 に規定する工事成績評定表の評定点合計（以下「評定点合計」という。）が 65 点未満のものを除く。

経常建設共同企業体にあつては、全ての構成員が上記の基準を満たす施工実績を有すること。

・ 森林土木工事：① 治山関係事業（溪間工事、山腹工事、地すべり工事、海岸防災林造成の工事）の工事
② 林道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事又は保安林管理道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事
③ 林道規定に定める自動車道 2 級以上に相当する作業道の新設工事
のうち、いずれかの工事

(5) 「建設業法」（昭和 24 年法律第 100 号）に基づく「主任技術者又は監理技術者」（以下「主任（監理）技術者」という。）の配置については、次に掲げる基準を満たす主任（監理）技術者を配置できること。

① 技術士（建設部門又は森林部門（選択科目を「森林土木」とするものに限る。）、2 級土木施工管理技士、2 級建設機械施工技士又は林業技士（森林土木部門に限る。）以上の資格を有する者であること。

② 平成 20 年度以降公告日の前日までに、森林土木工事において、次の職務の経験を有する者であること。ただし、交代等により全工期（余裕期間は除く）のうち半分未満の経験を有する者は該当しない。

なお、当該実績が森林管理局長等が発注した工事のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、評定点合計が 65 点未満のものを除く。

- ア 主任（監理）技術者
- イ 主任（監理）技術者の下で行った工程管理、出来形管理、品質管理及び安全管理のうち、いずれか2以上の職務の経験のある者
- ウ 現場代理人

- ・ 森林土木工事：① 治山関係事業（溪間工事、山腹工事、地すべり工事、海岸防災林造成の工事）の工事
 - ② 林道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事又は保安林管理道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事
 - ③ 林道規程に定める自動車道2級以上に相当する作業道の新設工事
- のうち、いずれかの工事

- ③ 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。

ただし、監理技術者の行うべき職務を補佐する者として、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者等を除く基準をすべて満たす者を当該工事現場に専任で配置する場合は、2現場を限度として兼務できることとする。

なお、主任技術者の専任に係る取り扱いについては、工作物に一体性若しくは連続性のある工事又は施工にあたり相互に調整を必要とする工事で、かつ、工事の施工管理区域間隔が10km程度又は移動時間60分程度の接近した場所において、同一の建設業者が施工する場合には、建設業法施行令第27条第2項が適用できるものとする。

この場合において、主任技術者が管理することができる工事の数は、専任が必要な工事について、原則3件程度とする。（監理技術者には適用しない）

- (6) 競争参加資格確認申請書、競争参加資格確認資料及び総合評価資料（以下「申請書等」という。）の提出期限の日から開札の時までの期間に、九州森林管理局長から「工事請負契約指名停止等措置要領の制定について」（昭59年6月11日付け59林野経第156号林野庁長官通知。以下「工事請負契約指名停止等措置要領」という。）に基づく指名停止を受けていないこと。

- (7) 森林管理局長等が発注した森林土木工事で、過去3年間（令和2年4月1日から令和5年3月31日まで）に完成した工事で工事成績評定を受けた工事がある場合においては、当該工事に係る評定点合計の平均が65点以上であること。

- (8) 上記1に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。

(9) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。）
（入札説明書を参照のこと。）。

(10) 「建設業法」に基づく本店又は支店若しくは営業所が、九州森林管理局管内の市町村に所在すること。

また、経常建設共同企業体として資料を提出する場合は、有資格者名簿に記載されている共同企業体の本店所在地が、九州森林管理局管内の市町村に所在すること。

(11) 「農林水産省発注工事等からの暴力団排除の推進について」（平成19年12月7日付け19経第1314号大臣官房経理課長通知）に基づき、警察当局から部局長に対し、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、農林水産省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

(12) 以下に定める届出の義務を履行していない建設業者（当該届出の義務がない者を除く。）でないこと。

- ・健康保険法（大正11年法律第70号）第48条の規定による届出の義務
- ・厚生年金保険法（昭和29年法律第115号）第27条の規定による届出の義務
- ・雇用保険法（昭和49年法律第116号）第7条の規定による届出の義務

(13) 下請契約等からの社会保険等未加入建設業者の排除等

工事を施工するために締結した全ての下請契約について、受注者は、原則として、社会保険等未加入建設業者を下請契約の相手方にすることはできない。（ただし、適用除外者は除く。）

3 競争参加資格の確認等

(1) 本競争の参加希望者は、上記2に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、次に掲げるところに従い、申請書等を提出し、分任支出負担行為担当官から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。

(2) 申請書等の提出期間、場所及び方法

① 提出期間：令和6年1月31日から令和6年2月14日までの土曜日、日曜日及び祝日等の行政機関の休日を除く毎日、9時から17時までとする。

② 提出先：〒861-1331 熊本県菊池市隈府907番地

熊本森林管理署 総務グループ

電話 0968-25-2101

メールアドレス：E-mail：ky_kumamoto@maff.go.jp

③ その他：電子入札システムを用いて提出すること。詳細は入札説明書によるものとし、郵送又はFAXによるものは受け付けない。ただし、承諾を得て紙入札による場合は②の場所に持参すること。

(3) 申請書等は入札説明書により作成すること。

(4) 上記(2)に規定する期限までに申請書等を提出しない者又は競争参加資格がないと認められた者は本競争に参加できない。

(5) 省略を認める書類

過去3年間（令和2年4月1日から令和5年3月31日まで）に完成した工事で森林管理局長等発注の森林土木工事に係る工事成績評定通知書（写）の添付については、本公告による競争参加資格申請が今年度の2回目以降の申請であり、既に前回までの申請書に添付している場合には、様式に工事名、工事成績評定点等を記載した上で「〇〇森林管理（局、（支）署）令和〇〇年〇〇月〇〇日入札の〇〇工事において提出済み」と記載すれば再度の添付を要しない。（入札説明書を参照のこと）

4 施工体制確認型総合評価落札方式に関する事項

(1) 施工体制確認型総合評価落札方式の仕組み

本工事の施工体制確認型総合評価落札方式は次の方法により落札者を決定する方式とする。

- ① 入札説明書に示された競争参加資格を満たしている場合に、標準点100点を付与する。
- ② 上記3(1)の総合評価資料により示された実績等により最大30点の加算点及び最大30点の施工体制評価点を付与する。
- ③ 付与された標準点、加算点及び施工体制評価点の合計を当該入札者の入札価格で除して算出した値（以下「評価値」という。）を用いて落札者を決定する。
その評価項目等の概要は、次に示すとおりとするが、具体的な技術的要件及び入札の評価に関する基準等については、入札説明書において明記している。

(2) 評価項目

評価項目は、次に示すとおりである。

- ① 施工能力等に関する事項
- ② 信頼性・社会性に関する事項
- ③ 施工体制（品質確保の実効性、施工体制確保の確実性）に関する事項

なお、①及び②の項目で最大30点の加算点、③の項目で最大30点の施工体制評価点とする。

(3) 落札者の決定の方法

入札参加者は価格をもって入札する。標準点に加算点を加えた点数をその入札価格で除して得られる評価値（ $\text{評価値} = \{ (\text{標準点} + \text{加算点} + \text{施工体制評価点}) / (\text{入札価格}) \}$ ）を算出し、次の条件を満たした者のうち、算出した評価値が最も高い者を落札者とする。ただし、予定価格が1千万円を超える工事について、落札者となるべ

き者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、入札価格が予定価格の制限の範囲内で、発注者の求める最低限の要求要件をすべて満たして入札した他の者のうち、評価値が最も高い者を落札者とするところがある。

- ① 入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。
- ② 評価値が標準点（100点）を予定価格で除した数値「基準評価値」を下回らないこと。

5 入札手続等

(1) 担当部局

〒861-1331 熊本県菊池市隈府907番地
熊本森林管理署 総務グループ
電話 0968-25-2101
メールアドレス：E-mail：ky_kumamoto@maff.go.jp

(2) 入札説明書等の配布期間、場所及び方法

入札説明書等（図面類を含む。）は、本公告の日から入札日の前日までの期間において電子入札システムを用いて入手できる。

なお、電子入札システムによりがたい場合は次に掲げるところによる。

- ① 配布期間：令和6年1月30日から令和6年2月29日までの土曜日、日曜日及び祝日等の行政機関の休日を除く毎日、9時から17時まで（12時から13時までを除く。）とする。
- ② 場 所：〒861-1331 熊本県菊池市隈府907番地
熊本森林管理署 総務グループ
電話 0968-25-2101
- ③ 図面類は閲覧によること。
- ④ 配布資料は無料である。

(3) 入札及び開札の日時、場所及び提出方法

入札書は電子入札システムにより提出すること。ただし、やむを得ない事情により発注者の承諾を得た場合は、紙入札方式による入札書を持参すること。なお、郵送等による提出は認めない。

- ① 電子入札システムによる入札の締切りは、令和6年3月1日14時25分。
- ② 紙入札方式により入札の締切りは、令和6年3月1日14時25分とし、熊本森林管理署会議室において入札。
- ③ 開札は、令和6年3月1日14時30分に、熊本森林管理署入札室において行う。
- ④ 紙入札方式による入札の執行に当たっては、分任支出負担行為担当官により競争参加資格があると確認された旨の通知書の写し及び委任状がある場合は委任状を持参すること。

6 その他

(1) 手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金

① 入札保証金 免除

② 契約保証金 納付（保管金の取扱店 日本銀行山鹿支店（代理店））。ただし、金融機関又は保証事業会社（「公共工事の前払金保証事業に関する法律」（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証会社をいう。）の保証（取扱官庁熊本森林管理署）をもって契約保証金の納付に代えることができる。

また、公共工事履行保証証券による保証を付した場合又は履行保証保険契約の締結を行った場合には、契約保証金の納付を免除する。

(3) 工事費内訳書の提出

第1回の入札に際し、第1回の入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書を電子入札システムにより提出すること。紙入札方式による場合は、入札書とともに工事費内訳書を提出すること。

なお、当該工事費内訳書の提出のない者のした入札、及び不備等があった者の入札は無効とする。

(4) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書等に虚偽の記載を行った者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

この場合には、「工事請負契約指名停止等措置要領」第1第1項の規定に基づく指名停止又は第10の規定に基づく書面若しくは口頭での警告若しくは注意の喚起を行うことがある。

(5) 配置予定主任（監理）技術者の確認

落札者決定後、財団法人日本建設情報総合センターの「工事实績情報システム（CORINS）」等により配置予定の主任（監理）技術者の専任制違反の事実が確認された場合には、契約を締結しないことがある。

なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合のほかは、配置予定主任（監理）技術者の変更は認めない。

(6) 低入札価格調査を受けた者と契約する場合は、建設業法の定めにより配置する技術者とは別に2の(5)に定める要件と同一の要件を満たす技術者を専任で1名現場に配置することとする。

(7) 契約書作成の要否

作成を要する。

(8) 関連情報を入手するための照会窓口

上記5(1)に同じ。

(9) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加

上記2(2)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記3(2)により申請書等を提出することができる。ただし、競争に参加するには、開札の時に、当該資格の認定を受け、かつ競争参加資格の確認を受けていなければならない。

(10) 申請書等の内容のヒアリング

原則として行わない。ただし、ヒアリング実施の必要が生じた場合は別途通知する。

(11) 施工体制確認のためのヒアリング

施工体制確認のためのヒアリングを実施するとともに、その際、追加資料の提出を求めることがある。

(12) 本案件は、入札及び資料の提出等を電子入札システムにより行うものであり、詳細については、入札説明書及び電子入札システム運用基準（平成16年7月 林野庁）による。

(13) 本公告に係る森林土木工事請負契約における契約約款は、こちらからダウンロードされたい。

詳しくは当森林管理局のホームページ

https://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/kouhyou/keiyaku_yakkan/index.html

を確認すること。

なお、上記ダウンロードをもって契約約款の交付に代え、契約約款の交付日は本公告日とする。

(14) 農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的とした、「農林水産省発注者綱紀保持規程」（平成19年農林水産省訓令第22号）第10条及び第11条にのっとり、第三者から以下の不当な働きかけを受けた場合は、これを拒否し、その内容（日時、相手方及び働きかけの内容）を記録し、同規定第9条に基づき設置する発注者綱紀保持委員会（以下、「委員会」という。）に報告し、委員会の調査分析において不当な働きかけと認められた場合には、当該委員会を設置している機関において閲覧及びホームページにより公表する。

（不当な働きかけ）

- ① 自らに有利な競争参加資格の設定に関する依頼
- ② 指名競争入札において自らを指名すること又は他社を指名しないことの依頼
- ③ 自らが受注すること又は他社に受注させないことの依頼

- ④ 公表前における設計金額、予定価格、見積金額又は低入札価格調査制度の調査基準価格に関する情報聴取
- ⑤ 公表前における総合評価落札方式における技術点に関する情報聴取
- ⑥ 公表前における発注予定に関する情報聴取
- ⑦ 公表前における入札参加者に関する情報聴取
- ⑧ その他の特定の者への便宜又は利益若しくは不利益の誘導につながるおそれのある依頼又は情報聴取

詳しくは当森林管理局のホームページ

<https://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/apply/publicsale/koubo/index.html>

を確認すること。

- (15) 本工事については、受注者が追加で費用を要する新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施する場合に設計変更の協議の対象となる。受注者からの申し出により、受注者による施工計画書への反映と確実な履行を前提として設計変更を行い、必要に応じて請負代金額の変更や工期の延長を行う。

別添1

競争参加資格確認結果書

- 1. 工 事 名 : 吉無田林道(小谷側)災害復旧工事
- 2. 所 属 事 務 所 : 熊本森林管理署
- 3. 入 札 公 告 日 : 令和6年1月30日
- 4. 競争参加資格確認
結果通知期限 : 令和6年2月16日

資格確認申請者	資格の有無	資格がないと認めた理由
九州緑化施設株式会社 代表取締役 中村 実敏	有	
岩田建設株式会社 代表取締役 岩田 龍裕	有	
大政建設株式会社 代表取締役 森山 澄江	有	

(備考)

- 1 「資格の有無」の欄には、資格があると認めた場合には、「有」と記載し、資格がないと認め
場合には「無」と記載すること。
- 2 「資格がないと認めた理由」の欄には、入札公告において示した「競争に参加する者に必要な
資格に関する事項のどの事項を満たさなかったのかを記載すること。

本工事費内訳表

工事名 吉無田林道(小谷側)災害復旧工事

熊本森林管理署 本署

明細No	費目	工種	数量	単位	単価	金額	備 考
1	直接工事費	擁壁工 I 災1	7.00	工種	-	541,000	
2		擁壁工II 災1	9.00	工種	-	2,280,000	
3		擁壁工III 災1	8.00	工種	-	5,931,000	
4		土工 災1	4.00	工種	-	754,000	
5		舗装工 災1	1.00	工種	-	1,856,000	
6		溝渠工 災1	4.00	工種	-	1,281,000	
7		その他工種 災1	4.00	工種	-	146,000	
8		擁壁工 I 災2	13.00	工種	-	8,206,000	
9		舗装工 災2	1.00	工種	-	738,000	
10		溝渠工 災2	2.00	工種	-	381,000	
11		土工 災2	3.00	工種	-	221,000	
12		その他工種 災2	8.00	工種	-	789,000	
13		擁壁工 I 災3	12.00	工種	-	2,012,000	
14		土工 災3	3.00	工種	-	100,000	
15		溝渠工 災3	2.00	工種	-	444,000	
16		その他工種 災3	3.00	工種	-	321,000	
		直接工事費計				26,001,000	
17	間接工事費	共通仮設費	1.00	式	-	3,759,000	
18		現場管理費	1.00	式	-	10,713,000	
		間接工事費計					14,472,000
	工事原価					40,473,000	
19	一般管理費等		1.00	式	-	7,726,000	
	工事価格					48,199,000	
-	消費税相当額		10.00	%	-	4,819,900	
	本工事費計					53,018,900	

明 細 表

5	舗装工 災1	点在箇所A					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		熊本森林管理署	本署	熊本	62	熊本周辺	478
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施工々種]		1.00	工種	0	0	
7006	コンクリート路面工	厚0.15m 路盤工10cm	248.90	m2	7,459	1,856,545	
頁 計						1,856,545	
計						[1856545]	1,856,000
割出単価						1,856,000	
(備考) 金額計の内 労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)						616,276	
金額計の内 労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)						41,317	
金額計の内 形成材料						1,156,141	

明 細 表

8	擁壁工 I 災2	点在箇所A					
コトNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインロック		サブロック	
	コンクリート擁壁 GW-L-I	熊本森林管理署	本署	熊本	62	熊本周辺	478
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施工々種]		13.00	工種	0	0	
8012	コンクリート 無筋 ポンプ	施工パッケージ単価計算参照	142.70	m3	29,800	4,252,460	
8009	型枠 無筋	施工パッケージ単価計算参照	261.90	m2	8,408	2,202,055	
5245	手摺先行型枠組足場設置撤去 (普)	安全ネット無し	108.20	掛m2	4,030	436,046	
5253	単管傾斜足場設置撤去 (普)	安全ネット無し	112.90	掛m2	3,206	361,957	
4597	床堀 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 制限一 障害有	251.00	m3	517	129,767	
4598	床堀 岩塊・玉石・軟岩(I)A	0.45BH 地山 制限一 障害有	48.00	m3	738	35,424	
6056	床堀 II 軟岩(I)B	大型ブレイク 0.8BH 精込 0.45BH 5,000m3未満 制限一 障害有	6.00	m3	2,056	12,336	
7015	基礎砕石工	20cm以下 0.80BH 15cm	63.40	m2	1,613	102,264	
8004	基面整正	施工パッケージ単価計算参照	63.40	m2	403	25,550	
6229	伸縮目地取付	厚10mm	10.20	m2	2,886	29,437	
2944	水抜きフィルター	NKフィルター 50F	14.40	個	120	1,728	
556	硬質塩化ビニール管(VU)	呼径50 D60×t1.8mm	18.00	m	240	4,320	
7023	埋戻工 100m	1m以上4m未満 改良災害用 5,000m3未満	159.00	m3	3,854	612,786	
頁 計						8,206,130	
計						8,206,000	
割出単価						631,230	
(備考) 金額計の内 労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)						3,463,043	
金額計の内 労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)						874,563	
金額計の内 形成材料						3,604,436	

明 細 表

9	舗装工 災2	点在箇所A					
コードNo (構造)		(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		熊本森林管理署	本署	熊本	62	熊本周辺	478
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施工々種]		1.00	工種	0	0	
7006	コンクリート路面工	厚0.15m 路盤工10cm	99.00	m2	7,459	738,441	
頁 計						738,441	
計						[738441]	738,000
割出単価						738,000	
(備考) 金額計の内 労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)						245,124	
金額計の内 労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)						16,434	
金額計の内 形成材料						459,855	

明 細 表

13	被災工 I 災3	点在箇所A					
コードNo	(構造) コンクリート擁壁 GW-L-I	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		熊本森林管理署	本署	熊本	62	熊本周辺	478
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施工々種]		12.00	工種	0	0	
8008	コンクリート 無筋BH	施工パッケージ単価計算参照	26.30	m3	37,130	976,519	
8009	型枠 無筋	施工パッケージ単価計算参照	74.10	m2	8,408	623,032	
5245	手摺先行型枠組足場設置撤去 (普)	安全ネット無し	24.00	掛m2	4,030	96,720	
5253	単管傾斜足場設置撤去 (普)	安全ネット無し	24.50	掛m2	3,206	78,547	
4597	床堀 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 制限一 障害有	65.00	m3	517	33,605	
4598	床堀 岩塊・玉石・軟岩(I)A	0.45BH 地山 制限一 障害有	7.00	m3	738	5,166	
7015	基礎砕石工	20cm以下 0.80BH 15cm	20.70	m2	1,613	33,389	
8004	基面整正	施工パッケージ単価計算参照	20.70	m2	403	8,342	
6229	伸縮目地取付	厚10mm	1.80	m2	2,886	5,194	
2944	水抜きフィルター	NKフィルター 50F	8.00	個	120	960	
556	硬質塩化ビニール管(VU)	呼径50 D60×t1.8mm	4.80	m	240	1,152	
7023	埋戻工 100m	1m以上4m未満 改良災害用 5,000m3未満	39.00	m3	3,854	150,306	
頁 計						2,012,932	
計						2,012,000	
割出単価						167,666	
(備考) 金額計の内 労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)						1,018,660	
金額計の内 労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)						252,814	
金額計の内 形成材料						685,153	

明 細 表

○ 1# 点在箇所A ▼

17	間接工事費・共通仮設費	支給品費・無償貸付機械評価額	処分費等・飛行経費	備考・門前工場原価・別途製作する機械仕			
(構造)	T 直接工事費(+)	26,001,000	o 適用諸経費率	8 道路工事			
	A 積上仮設費等(+)	109,000	a 原定率共通仮設費率(%)	12.21			
	S 対象額算定組込経費(+)		b 施工地域補正係数	1.0			
	H 対象額算定除外経費(-)		c 週休2日補正係数	1.04			
	P 定率仮設費算定対象額	26,110,000	d 採用仮設費率 a * b * c	12.70			
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3710	産廃処理費	アスファルト殻	24.60	t	1,900	46,740	
3708	産廃処理費	コンクリート殻 無筋	22.50	t	2,300	51,750	
3709	産廃処理費	コンクリート殻 有筋	3.00	t	3,800	11,400	
	小計 (A積み上げ仮設費)		109890			109,000	
	定率現場環境改善費	(T+S) * 1.29 %	1.00	式		335,000	
	小計		335000			335,000	
	定率共通仮設費	P * 12.7 %	1.00	式		3,315,000	
	計					3,759,000	
(備考)	(参考)金額計の内労務費の金額			0 %割増		0	

明 細 表

○ 1# 点在箇所A ▼

18 間接工事費 現場管理費		(森林管理署名)	(事務所名)	メトロロカ	サブメトロカ	メトロカ路線																																																																																																																																					
(構造)		熊本森林管理署	本署	62	478	熊本																																																																																																																																					
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額																																																																																																																																					
	現 場 管 理 費		1.0	式	-	10,713,000																																																																																																																																					
	計					10,713,000																																																																																																																																					
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">A 直接工事費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">26,001,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>B 純工事費</td> <td>(支給品費等含まない)</td> <td style="text-align: right;">29,760,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>C 産業廃棄物処分費等</td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>D 現場管理費算定対象額</td> <td>(B - C)</td> <td style="text-align: right;">29,760,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>E 現場管理费率</td> <td>(Dで算定)</td> <td style="text-align: right;">33.96 %</td> <td colspan="4" style="text-align: right;">8 道路工事</td> </tr> <tr> <td>F 施工時期補正 設定工期</td> <td>(標準工期)</td> <td style="text-align: center;">日 (</td> <td colspan="4" style="text-align: right;">267 日)</td> </tr> <tr> <td>G 冬期期間内工期</td> <td></td> <td style="text-align: center;">日</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>H 級地区分補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: center;">0.00</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>I 冬期率(I年度内工期率)</td> <td>(G/F * 100)</td> <td style="text-align: center;">0 %</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>J 冬期補正率</td> <td>(H * I / 100)</td> <td style="text-align: center;">0.00 %</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>K 真夏日</td> <td></td> <td style="text-align: center;">0 日</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>L 真夏日率</td> <td>(K/F * 100)</td> <td style="text-align: center;">0 %</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>M 熱中症対策補正率</td> <td>(L * 1.2 / 100)</td> <td style="text-align: center;">0.00 %</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>N 施工地域補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1.00</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>O 週休2日補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1.06</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>P 補正現場管理费率</td> <td>(E * N + (J + M)) * O</td> <td style="text-align: right;">36.00 %</td> <td colspan="4" style="text-align: right;">(J + Mの最大は2.0%)</td> </tr> <tr> <td>Q 算定現場管理費</td> <td>(D * P / 100)</td> <td style="text-align: right;">10,713,600 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>R 端数切捨額</td> <td>(千円止)</td> <td style="text-align: right;">-600 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>S 現場管理費</td> <td>(Q + R)</td> <td style="text-align: right;">10,713,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> </table>							A 直接工事費		26,001,000 円					B 純工事費	(支給品費等含まない)	29,760,000 円					C 産業廃棄物処分費等		円					D 現場管理費算定対象額	(B - C)	29,760,000 円					E 現場管理费率	(Dで算定)	33.96 %	8 道路工事				F 施工時期補正 設定工期	(標準工期)	日 (267 日)				G 冬期期間内工期		日					H 級地区分補正係数		0.00					I 冬期率(I年度内工期率)	(G/F * 100)	0 %					J 冬期補正率	(H * I / 100)	0.00 %					K 真夏日		0 日					L 真夏日率	(K/F * 100)	0 %					M 熱中症対策補正率	(L * 1.2 / 100)	0.00 %					N 施工地域補正係数		1.00					O 週休2日補正係数		1.06					P 補正現場管理费率	(E * N + (J + M)) * O	36.00 %	(J + Mの最大は2.0%)				Q 算定現場管理費	(D * P / 100)	10,713,600 円					R 端数切捨額	(千円止)	-600 円					S 現場管理費	(Q + R)	10,713,000 円				
A 直接工事費		26,001,000 円																																																																																																																																									
B 純工事費	(支給品費等含まない)	29,760,000 円																																																																																																																																									
C 産業廃棄物処分費等		円																																																																																																																																									
D 現場管理費算定対象額	(B - C)	29,760,000 円																																																																																																																																									
E 現場管理费率	(Dで算定)	33.96 %	8 道路工事																																																																																																																																								
F 施工時期補正 設定工期	(標準工期)	日 (267 日)																																																																																																																																								
G 冬期期間内工期		日																																																																																																																																									
H 級地区分補正係数		0.00																																																																																																																																									
I 冬期率(I年度内工期率)	(G/F * 100)	0 %																																																																																																																																									
J 冬期補正率	(H * I / 100)	0.00 %																																																																																																																																									
K 真夏日		0 日																																																																																																																																									
L 真夏日率	(K/F * 100)	0 %																																																																																																																																									
M 熱中症対策補正率	(L * 1.2 / 100)	0.00 %																																																																																																																																									
N 施工地域補正係数		1.00																																																																																																																																									
O 週休2日補正係数		1.06																																																																																																																																									
P 補正現場管理费率	(E * N + (J + M)) * O	36.00 %	(J + Mの最大は2.0%)																																																																																																																																								
Q 算定現場管理費	(D * P / 100)	10,713,600 円																																																																																																																																									
R 端数切捨額	(千円止)	-600 円																																																																																																																																									
S 現場管理費	(Q + R)	10,713,000 円																																																																																																																																									
備考																																																																																																																																											

割 増 単 価 表

7002 残土処理 100m		熊本森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
局共1-4(3) 共1-8	改良災害用 5,000m3未満	熊本	62	熊本周辺	478	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6001	積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 5,000m3未満 制限一 障害なし	1.00	m3	90	90	
4145	ダンプトラック運転経費	10t (+0%) タイヤ損耗費:普通	1/13.63	時間	9,835	722	
4511	敷均し(路体・路床・築堤等)	3t級BD	1.00	m3	340	340	
計		週休:4週8休以上				1,152	
		単 価			1.0 m3当り	1,152	
		単価の内労務費の金額				551	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7006		コンクリート路面工	熊本森林管理署 本署				
コードNo	(構造) 厚0.15m 路盤工10cm	規 格	メインブロック		サブブロック		作成単位
			熊本	62	熊本周辺	478	100 m2
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7004	砂利路盤工(機械)(不陸整正+敷均し)	BH山積0.28m3[0.2m3] 舗装面仕上げ有り	100.00	m2	1,065	106,500	
7005	コンクリート路面工	厚0.15m	100.00	m2	6,394	639,400	
計		週休:4週8休以上				745,900	
		単 価			1.0 m2当り	7,459	
		単価の内労務費の金額				2,642	
		単価の内形成材料の金額				4,645	
[摘要] 施工P型枠工(均しコンクリート)10.0m2 を別途加算							

割 増 単 価 表

7007 布団かごエ		熊本森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 階段	メインブロック		サブブロック		作成単位 1 m3	
		熊本	62	熊本周辺	478		
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8001	ふとんかご	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m	13,490	13,490	
計		週休:4週8休以上				13,490	
		単 価		1.0 m3当り		13,490	
		単価の内労務費の金額				4,434	
		単価の内形成材料の金額				8,220	
[摘要] 埋戻し 施工P別途加算							

割 増 単 価 表

7008 産廃運搬費 24.5km 災1		熊本森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		熊本	62	熊本周辺	478	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4145	ダンプトラック運転経費	10t (+0%) タイヤ損耗費:普通	1/1.46	時間	9,835	6,736	
計		週休:4週8休以上				6,736	
		単 価			1.0 m3当り	6,736	
		単価の内労務費の金額				2,482	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7009 産廃運搬費 26.9km 災2		熊本森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		熊本	62	熊本周辺	478	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4145	ダンプトラック運転経費	10t (+0%) タイヤ損耗費:普通	1/1.44	時間	9,835	6,830	
計		週休:4週8休以上				6,830	
		単 価			1.0 m3当り	6,830	
		単価の内労務費の金額				2,517	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7010 溝渠保護柵(鋼製)		熊本森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
局共4-2-7	H=1.2m 2.1×1.5×1.5	熊本	62	熊本周辺	478	1箇所	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2739	保護柵(鋼製)	H=1.2m 2.1*1.5*1.5	1.00	組	184,300	184,300	
2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.40	人	20,160	8,064	
計		週休:4週8休以上				192,364	
		単 価		1.0 箇所当り		192,364	
		単価の内労務費の金額				8,064	
		単価の内形成材料の金額				184,300	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7011 張コンクリート(呑口)		熊本森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
局共4-2 13	厚10cm 基床材10cm	熊本	62	熊本周辺	478	100 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5313	人力敷均し(不陸整正+敷均し)	舗装面仕上げ無し	100.00	m2	363	36,300	
3703	再生クラッシャーラン	0-40mm	12.00	m3	4,300	51,600	割増率20%
8014	コンクリート無筋 人 割	施工パッケージ単価計算参照	10.00	m3	34,160	341,600	
計		週休:4週8休以上				429,500	
		単 価		1.0 m2当り		4,295	
		単価の内労務費の金額				1,082	
		単価の内形成材料の金額				3,213	
[摘要] 生コン打設・養生(無筋) 10.0m3 施工P加算							

割 増 単 価 表

7012		コンクリートブロック積 災1			熊本森林管理署 本署		
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
局共5-3 共10-3	胴込・裏込材(砕石)有り 1型	熊本	62	熊本周辺	478	16.5 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3353	コンクリートブロック積工(手間のみ)【標準】	昼間施工	16.50	m2	12,580	207,570	
8005	胴込・裏込材(砕石)	施工パッケージ単価計算参照	3.20	m3	10,020	32,064	
3702	生コンクリート	18-8-40 BB小型車割増	7.00	m3	25,200	176,400	
計		週休:4週8休以上				416,034	
		単 価		1.0 m2当り		25,214	
		単価の内労務費の金額				795	
		単価の内形成材料の金額				11,680	
[摘要] 各数量は別表により修正、生コンクリート(小型車割増・見積)、施工P: 胴込・裏込材(砕石)を別途加算							

割 増 単 価 表

7013 天端コンクリート		熊本森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		熊本	62	熊本周辺	478	1 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8006	天端コンクリート	施工パッケージ単価計算参照	0.06	m3	63,000	3,780	
計		週休:4週8休以上				3,780	
		単 価		1.0 m当り		3,780	
		単価の内労務費の金額				2,003	
		単価の内形成材料の金額				1,659	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7014 基礎コンクリート		熊本森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		熊本	62	熊本周辺	478	1 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8007	現場打基礎コンクリート	施工パッケージ単価計算参照	0.18	m3	79,340	14,281	
計		週休:4週8休以上				14,281	
		単 価		1.0 m当り		14,281	
		単価の内労務費の金額				8,168	
		単価の内形成材料の金額				5,734	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7017 大型土のう撤去		熊本森林管理署 本署					
コードNo	(構造) バックホウ撤去	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		熊本	62	熊本周辺	478	10 袋	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
24	土木一般世話役	令和5年3月労賃	0.07	人	26,775	1,874	
1	特殊作業員	令和5年3月労賃	0.07	人	23,205	1,624	
4089	バックホウ運転[クレーン付](大型土のう)	山積0.8m3吊2.9t(大型土のう工・撤去用)	0.07	日	50,044	3,503	
計		週休:4週8休以上				7,001	
		単 価	1.0 袋当り		700		
		単価の内労務費の金額				517	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7018 締切工(大型土のう)		熊本森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		熊本	62	熊本周辺	478	10 袋	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7016	大型土のう作製据付	バックホウ据付	10.00	袋	5,117	51,170	
7017	大型土のう撤去	バックホウ撤去	10.00	袋	700	7,000	
計		週休:4週8休以上				58,170	
		単 価			1.0 袋当り	5,817	
		単価の内労務費の金額				3,148	
		単価の内形成材料の金額				1,453	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7019 水替ポンプ据付撤去 (普)			熊本森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
共8-4-1	ポンプ台数1~5台	熊本	62	熊本周辺	478	1箇所	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
24	土木一般世話役	令和5年3月労賃	0.50	人	26,775	13,388	
1	特殊作業員	令和5年3月労賃	0.10	人	23,205	2,321	
2	普通作業員	令和5年3月労賃	2.00	人	20,160	40,320	
4083	バックホリ運転[クレーン付](ポンプ据付・撤去)	山積0.8m3 ポンプ据付・撤去用 吊2.9t	0.50	日	48,095	24,048	
計		週休:4週8休以上				80,077	
		単 価			1.0箇所当り	80,077	
		単価の内労務費の金額				67,947	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.
舗装版切断				m	565.94	558.70	8002	施工パ-220-1
条件区分								
舗装版種別		アスファルト舗装版						
アスファルト舗装版厚		15cm以下						
コンクリート舗装版厚		-						
コンクリート+アスファルト(カバー)舗装版の全体厚		-						
機労材		代表規格				構成比	基準単価	熊本
K(機械)						*印:賃料	6.20	
	K1	コンクリートカッタ[バキューム式・湿式] 切削深20cm級 ブレード径56cm					4.19	5,460
	K2	-					-	
	K3	-					-	
R(労務)							54.85	
	R1	特殊作業員					19.02	24,700
	R2	土木一般世話役					9.77	25,500
	R3	普通作業員					8.28	21,600
	R4	-					-	
Z(材料)							38.95	
	Z1	コンクリートカッタ (ブレード) 径22インチ					36.13	85,200
	Z2	ガソリン レギュラー スタンド					1.91	131
	Z3	-					-	
	Z4	-					-	
S(市場単価)		-					-	
計算式								
$ \begin{aligned} \text{積算単価} = & 565.94 \times \left\{ \left(\frac{4.19}{100} \times \frac{5,460}{100} + \frac{19.02}{100} \times \frac{23,205}{100} + \frac{36.13}{100} \times \frac{85,200}{100} \right) \times \frac{6.20}{100} \right. \\ & + \left(\frac{9.77}{100} \times \frac{25,500}{100} + \frac{8.28}{100} \times \frac{21,600}{100} + \frac{1.91}{100} \times \frac{131}{100} \right) \times \frac{54.85}{100} \\ & \left. + \left(\frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} \right) \times \frac{38.95}{100} \right\} \\ \text{積算単価} = & 558.70 \end{aligned} $								
週休:4週8休以上								

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称		積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.		
舗装版破碎		m2	170.31	176.20	8003	施工パ-219-1		
条件区分								
舗装版種別	アスファルト舗装版							
障害等の有無	無し							
騒音振動対策	不要							
舗装版厚	15cm以下							
Co+As(カー)舗装によるアスファルト舗装版厚	-							
積込作業の有無	有り							
機労材	代表規格				構成比	基準単価	熊本	
K(機械)					*印:賃料	9.54		
	K1	バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.45m3(平積0.35m3)			*	9.54	5,420	6,592
	K2	-			-			
	K3	-			-			
R(労務)						82.52		
	R1	土木一般世話役				29.36	25,500	26,775
	R2	運転手(特殊)				28.31	24,600	23,835
	R3	普通作業員				24.85	21,600	20,160
	R4	-			-			
Z(材料)						7.94		
	Z1	軽油 1.2号 パトロール給油				7.94	115	150
	Z2	-			-			
	Z3	-			-			
	Z4	-			-			
S(市場単価)	-							
計算式								
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 170.31 \times \left(\left(\frac{9.54}{100} \times \frac{6,592}{5,420} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{24,600} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{21,600} \right) \times \frac{9.54}{9.54} \right. \\ & + \left(\frac{29.36}{100} \times \frac{26,775}{25,500} + \frac{28.31}{100} \times \frac{23,835}{24,600} + \frac{24.85}{100} \times \frac{20,160}{21,600} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{82.52}{29.36 + 28.31 + 24.85 + 0} \\ & + \left(\frac{7.94}{100} \times \frac{150}{115} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{7.94}{7.94} \\ & \left. + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \end{aligned}$								
積算単価 = 176.20								
週休:4週8休以上								

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.	
胴込・裏込材(砕石)				m3	6,585.40	10,020.00	8005	施工パ-043-1	
条件区分									
ブロックの種類		間知・平・連節・緑化ブロック							
胴込・裏込材規格		再生砕石 RC-40							
機労材		代表規格				構成比	基準単価	熊本	
K(機械)						*印:賃料	10.16		
	K1	バックホウ(クローラ型)[標準型-クレーン機能付-排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t				*	10.16	9,840	11,991
	K2	-					-		
	K3	-					-		
R(労務)							66.13		
	R1	普通作業員					39.39	21,600	20,160
	R2	特殊作業員					15.00	24,700	23,205
	R3	運転手(特殊)					11.20	24,600	23,835
R4	-					-			
Z(材料)							23.71		
	Z1	再生クラッシュラン RC-40					20.40	1,200	4,300
	Z2	軽油 1.2号 パトロール給油					3.31	115	150
	Z3	-					-		
Z4	-					-			
S(市場単価)							-		
計算式									
$\text{積算単価} = 6,585.40 \times \left(\frac{10.16}{100} \times \frac{11,991}{9,840} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{10.16}{100} + \left(\frac{39.39}{100} \times \frac{20,160}{21,600} + \frac{15.00}{100} \times \frac{23,205}{24,700} + \frac{11.20}{100} \times \frac{23,835}{24,600} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{66.13}{39.39 + 15.00 + 11.20} + \left(\frac{20.40}{100} \times \frac{4,300}{1,200} + \frac{3.31}{100} \times \frac{150}{115} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{23.71}{20.40 + 3.31} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{10.16}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{66.13}{100} \times \frac{23.71}{0.00} \right)$									
積算単価 = 10,020.00									
週休:4週8休以上									

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称		積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.	
コンクリート 無筋BH		m3	28,884.00	37,130.00	8008	施工パ-141-23	
条件区分							
構造物種別	無筋・鉄筋構造物						
打設工法	バックホウ(クレーン機能付)打設						
コンクリート規格	18-8-40(高炉)						
設計日打設量	-						
養生工の種類	一般養生						
圧送管延長距離区分	-						
現場内小運搬の有無	-						
打設高さ、水平打設距離	-						
機労材		代表規格			構成比	基準単価	熊本
K(機械)				*印:賃料	4.44		
	K1	バックホウ(クローラ型)[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2011年規制)]山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t		*	4.19	9,940	12,230
	K2	-			-		
	K3	-			-		
R(労務)					37.63		
	R1	特殊作業員			11.11	24,700	23,205
	R2	普通作業員			10.09	21,600	20,160
	R3	土木一般世話役			7.32	25,500	26,775
	R4	運転手(特殊)			6.89	24,600	23,835
Z(材料)					57.93		
	Z1	生コンクリート 高炉 18-8-40 W/C 55%高炉18-8-40BB			55.99	15,100	22,700
	Z2	軽油 1.2号 パトロール給油			1.83	115	150
	Z3	-			-		
	Z4	-			-		
S(市場単価)	-						
計算式							
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 28,884.00 \times \left\{ \left(\frac{4.19}{100} \times \frac{12,230}{9,940} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{4.44}{100} + \left(\frac{11.11}{100} \times \frac{23,205}{24,700} + \frac{10.09}{100} \times \frac{20,160}{21,600} + \frac{7.32}{100} \times \frac{26,775}{25,500} + \frac{6.89}{100} \times \frac{23,835}{24,600} \right) \times \frac{37.63}{100} \right. \\ & + \left(\frac{55.99}{100} \times \frac{22,700}{15,100} + \frac{1.83}{100} \times \frac{150}{115} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{57.93}{100} \\ & \left. + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{4.44}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{57.93}{100} \times \frac{0.00}{0} \right\} \\ \text{積算単価} = & 37,130.00 \end{aligned}$							
週休:4週8休以上							

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.
型枠 無筋				m2	8,707.90	8,408.00	8009	施工パ-143-1
条件区分								
型枠の種類		一般型枠						
構造物の種類		鉄筋・無筋構造物						
機労材		代表規格				構成比	基準単価	熊本
K(機械)						*印:賃料	0.00	
K1		-						
K2		-						
K3		-						
R(労務)						100.00		
R1		型わく工				47.44	26,300	25,410
R2		普通作業員				24.80	21,600	20,160
R3		土木一般世話役				9.07	25,500	26,775
R4		-				-		
Z(材料)						0.00		
Z1		-				-		
Z2		-				-		
Z3		-				-		
Z4		-				-		
S(市場単価)		-				-		
計算式								
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 8,707.90 \times \left(\left(\frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{0.00}{0} \right. \\ & + \left(\frac{47.44}{100} \times \frac{25,410}{26,300} + \frac{24.80}{100} \times \frac{20,160}{21,600} + \frac{9.07}{100} \times \frac{26,775}{25,500} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{100.00}{0.00} \\ & + \left(\frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{0.00}{0} \\ & \left. + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0.00}{0.00} + \frac{0.00}{100} \right) \end{aligned}$								
積算単価 = 8,408.00								
週休:4週8休以上								

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.	
コンクリート 無筋 ポンプ	m3	21,774.00	29,800.00	8012	施工パ-141-7	
条件区分						
構造物種別	無筋・鉄筋構造物					
打設工法	コンクリートポンプ車打設					
コンクリート規格	18-8-40(高炉)					
設計日打設量	10m3以上100m3未満					
養生工の種類	一般養生					
圧送管延長距離区分	60m以下					
現場内小運搬の有無	-					
打設高さ、水平打設距離	-					
機労材	代表規格			構成比	基準単価	熊本
K(機械)				*印:賃料	5.07	
	K1	コンクリートポンプ車[トラック架装・ブーム式] 圧送能力90~110m3/h		4.74	51,800	51,800
	K2	-		-		
	K3	-		-		
R(労務)				19.66		
	R1	普通作業員		11.20	21,600	20,160
	R2	特殊作業員		3.06	24,700	23,205
	R3	土木一般世話役		3.04	25,500	26,775
	R4	運転手(特殊)		1.89	24,600	23,835
Z(材料)				75.27		
	Z1	生コンクリート 高炉 18-8-40 W/C 55%高炉18-8-40BB		74.25	15,100	22,700
	Z2	軽油 1.2号 パトロール給油		1.01	115	150
	Z3	-		-		
	Z4	-		-		
S(市場単価)	-			-		
計算式						
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 21,774.00 \times \left(\frac{4.74}{100} \times \frac{51,800}{51,800} + \frac{-}{100} \times \frac{0}{-} + \frac{-}{100} \times \frac{0}{-} \right) \times \frac{5.07}{100} \\ & + \left(\frac{11.20}{100} \times \frac{20,160}{21,600} + \frac{3.06}{100} \times \frac{23,205}{24,700} + \frac{3.04}{100} \times \frac{26,775}{25,500} + \frac{1.89}{100} \times \frac{23,835}{24,600} \right) \times \frac{19.66}{100} \\ & + \left(\frac{74.25}{100} \times \frac{22,700}{15,100} + \frac{1.01}{100} \times \frac{150}{115} + \frac{-}{100} \times \frac{0}{-} + \frac{-}{100} \times \frac{0}{-} \right) \times \frac{75.27}{100} \\ & + \frac{-}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{-}{100} \times \frac{-}{19.66} - \frac{75.27}{100} \times \frac{0.00}{-} \end{aligned}$						
積算単価 = 29,800.00						
週休:4週8休以上						

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.	
埋戻し				m3	1,802.90	1,740.00	8013	施工パ-020-3	
条件区分									
施工方法		最大埋戻幅1m以上4m未満							
土質		-							
締固めの有無		-							
機労材		代表規格				構成比	基準単価	熊本	
K(機械)						*印:賃料	12.40		
	K1	バックホウ(クローラ型)[標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 山積0.8m3(平積0.6m3)					10.62	18,400	17,800
	K2	振動ローラ(舗装用)[ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t				*	1.68	1,560	1,960
	K3	タンパ及びランマ 質量60~80kg				*	0.10	471	632
R(労務)							82.89		
	R1	普通作業員					51.56	21,600	20,160
	R2	特殊作業員					22.60	24,700	23,205
	R3	運転手(特殊)					8.73	24,600	23,835
	R4	-					-		
Z(材料)							4.71		
	Z1	軽油 1.2号 パトロール給油					4.61	115	150
	Z2	ガソリン レギュラー スタンド					0.10	131	164
	Z3	-					-		
	Z4	-					-		
S(市場単価)		-					-		
計算式									
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 1,802.90 \times \left(\left(\frac{10.62}{100} \times \frac{17,800}{18,400} + \frac{1.68}{100} \times \frac{1,960}{1,560} + \frac{0.10}{100} \times \frac{632}{471} \right) \times \frac{12.40}{10.62 + 1.68 + 0.10} \right. \\ & + \left(\frac{51.56}{100} \times \frac{20,160}{21,600} + \frac{22.60}{100} \times \frac{23,205}{24,700} + \frac{8.73}{100} \times \frac{23,835}{24,600} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{82.89}{51.56 + 22.60 + 8.73 + 0} \\ & + \left(\frac{4.61}{100} \times \frac{150}{115} + \frac{0.10}{100} \times \frac{164}{131} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{4.71}{4.61 + 0.10 + 0 + 0} \\ & \left. + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{12.40}{100} - \frac{82.89}{100} - \frac{4.71}{100} - \frac{0.00}{100} \right) \end{aligned}$									
積算単価 = 1,740.00									
週休:4週8休以上									

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.		
コンクリート無筋 人 割				m3	23,623.00	34,160.00	8014	施工パ-141-28		
条件区分										
構造物種別	無筋・鉄筋構造物									
打設工法	人力打設									
コンクリート規格	24-12-25(20)(高炉)									
設計日打設量	-									
養生工の種類	一般養生									
圧送管延長距離区分	-									
現場内小運搬の有無	無し									
打設高さ、水平打設距離	-									
機労材	代表規格						構成比	基準単価	熊本	
K(機械)							*印:賃料	0.00		
	K1	-						-		
	K2	-						-		
	K3	-						-		
R(労務)							31.59			
	R1	普通作業員						14.17	21,600	20,160
	R2	特殊作業員						8.26	24,700	23,205
	R3	土木一般世話役						7.01	25,500	26,775
	R4	-						-		
Z(材料)							68.41			
	Z1	生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55% 高炉18-8-40BB小型車割増						68.41	15,100	25,200
	Z2	-						-		
	Z3	-						-		
	Z4	-						-		
S(市場単価)	-						-			
計算式										
$\begin{aligned} \text{積算単価} &= 23,623.00 \times \left(\frac{100}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{100}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{100}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{0.00}{0.00} \\ &+ \left(\frac{14.17}{100} \times \frac{20,160}{21,600} + \frac{8.26}{100} \times \frac{23,205}{24,700} + \frac{7.01}{100} \times \frac{26,775}{25,500} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{31.59}{14.17 + 8.26 + 7.01 + 0} \\ &+ \left(\frac{68.41}{100} \times \frac{25,200}{15,100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{68.41}{68.41 + 0 + 0} \\ &+ \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0.00}{100} \times \frac{0.00}{0.00} \end{aligned}$										
積算単価 = 34,160.00										
週休: 4週8休以上										